令和6年度 第2回学校運営協議会（議事録）

日時：令和6年10月2日（水）13:30～15:30

会場：南伊豆分校 会議室

【参加者】委員（稲岡・高橋・山梨・中村）

校長・事務長

本校（全）（副校長・教頭）・本校（定）（教頭）・分校（副校長・教頭）

次 第

I 開会

II 会長挨拶

- ・今回は分校での開催である。見学を楽しみにしている。
- ・第3回は今年度のまとめとなるので、活発な意見をお願いしたい。

III 校長挨拶

- ・情報セキュリティマニュアルを見直し情報漏洩防止に努める。電子化への推進をいったん立ち止まり、利便性よりも安全性に重きを置くよう指示をしている。
- ・今回も、積極的な意見交換をお願いしたい。

IV 授業見学・施設見学 13:45～14:25

- ・1年生「未来 IZU CAMPUS」見学（年10回程度実施。地域の皆さんとともに勉強する場）
- ・2年生は「総合的な探究の学習の時間」見学。
- ・3年生は英語と数学の選択授業見学。

※農場及び施設見学では、1年生が自分の作物の植え付け作業を実習として行っていた。スマート農業用施設や温室、農場などの農業専門ならではの施設が目をつけた。一方で、施設の老朽化も進んでおり、修繕が望まれるとのことである。

- ・農業クラブでの優秀賞受賞班の発表をDVDにて鑑賞する。

V 議事 14:25～ 司会 稲岡会長

1 学校概況報告

(1) 全日制

- ・年度当初の学校運営計画の進捗状況の紹介を行った。
- ・理数科関係4件、海外での研修2件、キャリア体験活動3件、文系特進クラス2件。
- ・理数探究中間発表10/27予定。
- ・総探、理数探究合同発表会7/23。
- ・特別支援教育研修（6/28、10/29予定）。
- ・部活動の活躍9件。
- ・「行きたい学校づくり」推進事業ICT活用による教育手法の研究。

(2) 定時制

- ・公式Xでの記事をもとに、定時制での活動の方向を説明した。
- ・工芸教室、中間試験、期末試験、樟耀祭、トークフレンズ（社会人講話座談会）。

- ・1年生1学期をいかに乗り切るかが定時制でのポイントであると説明。
- ・ここまで退学者は出ていない。
- ・今年度、3修制はいないので、4年生での卒業予定者が3名である。

(3) 南伊豆分校

- ・6月以降の活動について紹介があった。
- ・農業クラブ各種の発表についての説明があった。
- ・伊豆新聞の記事8件。

質疑応答

【全日制】

Q：個々の力を伸ばす指導に関してよくわかった。進学する生徒が中心であるが、就職希望者への支援はどのようになっているか。

A：一般的にはそう思われがちであるが、求人票は学校を通して行い、その後の指導もここに合わせで行っている状況である。

Q：進学にかかる費用がかかり、奨学金の返済が大変そうである。

A：1学期に日本育英会の説明会を行っている。

Q：ママ友の間では、上位層に手厚いく下位層に厳しいという話だった。しかし、実際にはすべての生徒に手厚く、年内入試では出願指導から面接指導までかなり手厚く指導してもらっていて、大変に良かった。

【定時制】

Q：私の履歴書を書いて定時制の行事に参加した。生徒は一生懸命読んでくれた。車座になって話することは大切である。働くことに前向きな生徒が多く、先生方の日ごろの努力のおかげだと思う。

Q：行事を多くやっている印象である。これらを通しての生徒の変化はどうであるか。

A：生徒は将来を前向きに考えている。教員は甘えさせてくれる存在として生徒は認識しているが、外部の大人とかかかわると普段と違う表情や会話が見られる。生徒には自らが知らない自分のスイッチがあるようだ。行事は成長する機会ととらえているため、全生徒に参加をしてもらいたい。

【分校】

Q：学生の留学を、長期休業御等を活用して短期で受け入れられるとよい。

A：南伊豆町から提案があったが、それ以降は話が進んでいない。今いる生徒をしっかりと育てていきたい。

Q：報道機関やTVなどで、農業高校の活動を取り上げてもらい宣伝したらどうか。

A：農業クラブでの発表で優秀賞を受けている。外に出て発表することで自信につながる。

意見交換

(共通) 地域的に労働力が足りていない現状があるため、高校生のアルバイトをすすめて欲しい。

(全日) 女子生徒の制服にリボンをつけるなど、制服の変更を検討しても良いのではないか。通学用の靴の自由は良かった。

(分校) インターンシップを通して芯がしっかりしているが、おとなしい生徒が多い印象を持った。

Q：賀茂地区ランドデザインの現状を知りたい。

A：3月の発表内容と変わらない。今は、その実現に向けて準備を進めているところ。3年間で研究を進めている。本年度は北海道や京都府の先進校を訪問し、その成果を研究に活かしたいと考えている。

2 協議

本校全日制の部活動統廃合について原案に対し、承認された。

3 まとめ

事務長：施設の老朽化は全校共通の課題である。根気強く要求していくとともに、生徒の活動に支障が出ないようにできるだけ工面していきたい。また、社会人として役立つ人材に育てるよう協力したい。

校長：委員の意見を尊重しながら学校改善を進めていく。賀茂地区グランドデザインの動きと合わせた制服の検討なども必要になるだろう。できる部分とできない部分をしっかりお伝えしながら、委員の皆様から様々なアイデアがいただけると有難い。

VI 事務局より

1 第3回の開催日について（案）

令和7年2月19日（水）14:00～16:00 @下田高校本校

2 事務連絡

VII 閉会